

2016~2017年度

ROTARY INTERNATIONAL

第2770地区 大宮東ロータリークラブ 週報

『楽しいロータリークラブ・やりがいのあるロータリー活動』



RIテーマ
人類に奉仕する
ロータリー
会員増強月間

例会日	毎週水曜日	事務局	さいたま市見沼区東大宮	会 長	河本 博
時間	12:30~13:30	TEL	5-50-9-B-2	幹 事	小林 聡
例会場	武蔵野銀行 東大宮支店	FAX	048-6885-0145	クラブ強化	
創立	1978年10月28日	Eメール	048-6887-3495	常任委員長	三枝和男
		http://www.omiyaeast-rc.jp/		広報委員長	岡田悦行

点鐘 河本 博会長 ソング 君が代・奉仕の理想

会長挨拶 河本 博 会長



皆さん、こんにちは。いよいよ毎年恒例の東大宮サマーフェスティバルが、今週の金曜日(5日)、土曜日(6日)に開催されます。その準備に本日も、朝早くから会場内の提灯づけをお願いしました。お手伝いいただきました会員の皆様、ありがとうございました。また、明日からブース設置や花火の準備をお願いしておりますが、猛暑の中、体調に十分気を付けて進めるよう、お願いいたします。さて、新年度が始まって一か月ですが、うれしい報告があります。ロータリー財団ならびに米山記念奨学会の寄付額が、地区目標を達成しました。それぞれの主旨をご理解いただき、ご協力いただきました会員の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。今日は、先週の神奈川県で発生した介護施設殺傷事件に続いて、大きなニュースとなりました都知事選についてお話しします。勝負には必ず勝者と敗者がおり、そこにはそれぞれの要因が存在します。今回の要因を探るうちに、私の会長としての課題と今後の取り組み方が少し見えできましたので、これを都知事選と絡めてお話しします。ただし、あくまで私見であり、すべてを網羅していないことは明らかです。まず、勝因ですが、一つ目は「事前の用意」、二つ目は「広報：人を引き付ける発信力」ではないでしょうか。会長エンブレットに蓮出、またPETなど、今日まで考え、行動する機会は多くありましたが、年度開始直前になっても慌てるなど、準備不足が露呈してしまいました。二つ目は、会員に協力、また動いてもらうには、信念を持って、自分の気持ちを自分の言葉で発信する必要があると感じました。一方、敗因の一つ目は、「過信と懐心」、二つ目は「弱者(女性)蔑視と排除」をあげました。一つ目は「組織・実績・人気」におぼれ、また勘違い、二つ目は「聞く耳を持たない・偏見」、「過去追求型」、「中傷」かと思えます。自分の力量をわきま

え、人の意見をよく聞き、協力をお願いして活動することが大事と再認識しました。次に先日出席した「インターアクト年次大会」について報告します。今回はNGO法人：ワールド・ビジョン・ジャパンによる講演と4つのテーマでのディスカッションです。日本では考えられない世界、また女性や子供たちの置かれている厳しさについて学んだ、大変有意義な年次大会でした。また講演での質問タイムでは、満座の席で多くの高校生が活発に質問しており、その探究心に感心しました。私も勉強になった年次大会でした。さて、今日は「会員増強月間」です。本日は、ご自身の会長年度で12名の増員を図り、クラブ基盤の強化と会員の若返りに寄与された、今年度の「会員増強・退会防止委員長」であられる、瀬田雄一パスト会長に「会員増強」の卓話をお願いしております。私はもとより皆さんにも大変重要なテーマでありますので、最後までお聞きいただけますよう、お願い致します。これもちまして、本日の会長挨拶といたします。本日も、よろしくお祈りいたします。

幹事報告 小林 聡 幹事



1. 第2回理事役員会報告①IM実行委員は鈴木八郎会長エンブレット、高橋洋文副幹事に決まりました。②東大宮サマーフェスティバルの追加予算承認③9月のプログラム承認④事務局員の夏季休暇承認・8/10~17
2. ⑤事務局長の交通費支給承認⑥10月3日地区大会ゴルフコンペ参加希望の方はご連絡下さい。⑦8月6日奉仕プロジェクト部門セミナー開催⑧8月7日次年度管理運営部門セミナー開催
3. 上半期の会費の納入をお願いいたします。
4. 東大宮サマーフェスティバルに皆様の協力をお願いいたします。

8月の誕生日・結婚祝・入会祝



☆☆☆誕生日祝☆☆☆
河野直行会員 3日
高橋光男会員 7日
金子 登会員 29日
片柳 高会員 30日

おめでとう
ございます

委員会報告

社会奉仕常任委員会 横田勝美委員長

本日は朝から提灯付けにご協力頂きありがとうございました。明日は9時、明後日は13時からブースの設営、準備を行います。ご協力いただける方は直しくお願い致します。

ロータリー情報委員会 中内誠委員長

本日、ロータリーの友、ガバナー月信が配布されています。ロータリーの友、P7からR財団100周年について、P36例会について、P48規定審議会について掲載されています。ガバナー月信、前年度の最終ページに小峰新会員が掲載されています。後水年度ガバナー月信は会員増強月間に関する記事が掲載されています。ご一読をお願いいたします。

出席報告 田中秋弘委員長

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
8/3	46	25	5	21	0	58.14
前回	46	28	5	12	6	77.27

スマイルBOX報告 瀬田一雄副委員長

◎瀬田雄一パスト会長、卓話よろしくお祈りいたします。
*河野直行会員：本日、誕生日を迎えることが出来ました。皆様に感謝です。
*金子登会員：67歳宜しくお願い致します。
・河本博会長
*黒須英男会員・小林聡幹事・三枝和男副会長
*大西清和会員・岡田悦行会員・小峰敦右衛門・清水伸洋ガバナー補佐・志村広会員・鈴木八郎会長エンブレット・瀬田一雄会員・瀬田雄一組員・高橋洋文副幹事・田中秋弘会員・千代邦夫会員・中内誠直前会長・堀江誠一会員堀口勝三会員・山田宗一会員・山田雅明会員・山田康博会員・横田勝美会員・渡部正司SAA
*理事役員会総観会
ご協力ありがとうございました。
26件38, 320円合計277, 320円

ギャップや人間関係での退会が後を絶たない。他のロータリークラブやライオンズクラブとの競合。若い会員の多忙による出席率の悪化や昼間の例会の参加が難しい。若い会員が参加しやすい環境づくり、声掛けや話しかけが少なく例会に活気がない。特色がなく魅力ある奉仕活動をしていない。入会してもメリットが分りづらく認知度が低い。会員の意識や質の向上、服装などの見かけの問題。周年事業が終わると退会者が増える。地域内の企業や創業者の減少。以上のようなことが話し合われていました。入会3年未満の退会が多いということで当クラブでも同じだと思います。入会を誘うこともそうですが、現状を維持していくことが大変なことだと感じています。やはり勉強会などで若い会員さんがロータリーのことを知っていただかないと他の方を誘いづらくなります。入会後のフォローも大切だと思います。40周年には50名で迎えたいと考えておりますので後4名の増強のご協力を直しくお願い致します。本日はありがとうございました。

卓話 瀬田雄一会員増強・退会防止委員長



『会員増強について』
7月2日にセミナーが開催され会員増強の諮問委員田中徳兵衛パストガバナーが会員増強について重要な三つのことを話されました。一つ目は例会の充実、ガバナー方針や会長方針に沿ったテーマで講師を選んでください。ロータリーは忙しい方ばかりです。定時に始まり定時に終わる。食事もおいしく飽きないように工夫してください。席も交流が図れるようにしてください。二つ目は広報の充実です。ホームページは作ってありますか？あっても更新しなければ広報の役目は果たせません。更新は活力の現れです。元気なクラブであることを知ってもらいましょう。最近は何卒にも動画を流せるようになり、より理解しやすくなってきました。三つ目は交流の充実です。地区大会や世界大会に参加していますか？世界大会に参加すると多様性を実感する事でしょう。ロータリーは国内は9万人、2300クラブだけではありません。世界120万人、35,000クラブを要する世界的なネットワークです。とりえず近隣のクラブを訪問してください。さてここまで準備が出来たら残りは一つだけ、入会のお誘いをかけるだけです。誰が入会してくれるかはわかりません。手当たり次第にお誘いしていただく。ただしロータリーは社会の規範となる方たちの集まりです。ロータリーのクラブの評判を落とすような心配のある方には声をかけないのが当然です。私は多くの方に声をかけてきましたが基準としたことは今後この方と一緒に食事をしたかどうかです。そうして会員になった方たちは自分のクラブだけではありません。他クラブに紹介して、たまに会う取引先の社長がいらっしゃいます。今や親睦活動に欠かせない人物として親しまれています。縁もゆかりもない人たちが集まって新しいお付き合いは始まり輪が世界中に広がっていきます。ちょっとした勇気をふるってお願いしてください。それが世界平和に結び付くとしたらやりがいのある活動ではないでしょうか。とおっしゃっておりました。当地区の会員増強目標は今年3000名としています。当クラブは鈴木八郎年度の40周年には会員数50名を目標に考えております。若い会員さんが増えていますが、女性会員の入会について今後の課題と考えています。2015年のベツで課題として出ました、会員増強の取り組み例として、歓迎会の開催、カウンセラー制度、勉強会を行う、パンフレットや垂れ幕を作成し魅力や楽しさを広報する。クラブフォーラムや家庭集会を開催し、候補者をリストアップして勧誘する。入金金や会費の減額、J.C. YEGなどのOB会員の人脉を使う。若い会員に新会員を紹介して頂き周年事業に合わせ積極的に増強する。例会や親睦行事などに招待し楽しい例会を目指す。会員一人一人が増強委員という認識で危機感を持つ。二世会員や退会者の入会推進。職業分類の穴を埋めるようにする。夜間例会や懇親会を増やしていく。増強委員長は次年度に親しむ継承性を持たせる。ベテラン会員やパスト会長に紹介してもらい。会員の高齢化で体調不良による退会が増える。入金金や会費以外の経費負担がかかる。世代間の